


平成 24 年 11 月 30 日

企画調整課  
合議 課長 課長補佐 係  
  

嘉麻市  
市長 松岡 賛 様

山田地区行政区連合会

会長 村上 曙



熊畑 大里 啓  
上山田 島田 睦  
大嶺 晃 忠 光  
下山田 松岡 康 剛

嘉麻赤十字病院の建替え存続を求める要請書



「要請趣旨」

我が国の地域医療を取り巻く環境は、地域や診療科における医師の不足及び偏在が大きな課題となっており、「医療過疎」や「医療貧困」ともいえる状況に直面している。

そのために地域医療が過疎化していくことは許されることではなく、勿論このことは国の医療行政のミスであり、国は「高齢者と病人」、特に「交通機関の不便な地域の高齢者と病人」を切り捨てていると思われる。

飯塚市に、飯塚病院が地域医療・災害拠点病院として存在するため、嘉飯桂及び直鞍地区からの患者が多く、予約しても受付から診察・治療までの待ち時間がかなり掛かり、患者としては苦痛を感じる時間帯であります。病院側の医師・看護師の連日の疲労も並大抵ではないと思われま。

このような観点から、嘉穂南部地区に飯塚病院と同程度の地域医療・災害拠点病院が必要であると考えます。

「嘉麻赤十字病院」は市内唯一の公的病院であり、市民にとってはなくてはならない病院であるとともに、福岡県内 3ヶ所に存在する赤十字病院の 1つが嘉麻市山田地区にあることを重く考えるべきであります。

現在の嘉麻赤十字病院は施設の老朽化が進み、病室や廊下、さらには駐車場が狭い等々、診療の妨げになっている課題も多く、早急に建替えが必要であります。

建替える場所としては、隣接の山田高校跡地が考えられます。この場所は福岡県の所有であり、この土地に当初学校を建てる時、当時の山田町民が「赤ちゃんからお年寄りまで、全町民一人一日一銭預金をして学校建設に寄付をし」、当時の労働力不足を補うため、各行政区の住民が輪番制で勤労奉仕に汗を流し、「山田町立国民高等科」を

建設したいと考えていた頃、福岡県から寄付の申し出があり、当時の町長が嘉穂郡という広い地域を考えて、その申し出に同意し、山田高校が建設されたという経過があります。

このことを考えると、山田高校跡地を有効利用することで容易に建替え用地が取得でき、さらには隣接する土地に建設ができるということで最適な場所でもあると思います。

また、昭和57年の全面改築時には、中学校跡地の提供と市民からの寄付6千万円、市からの補助金1億4千万円を建築資金として提供した経緯もあります。

以上のことから、嘉麻市の南部地域の医療を守り、今以上に良質な医療が提供できる市民病院的な役割も果たす病院として医療施設の充実が図られることを切に願い、下記の事項を要請するものであります。

#### 「要請事項」

1. 総合的病院及び地域医療・災害拠点病院として医療施設の充実を図ること。
2. 建替え時には、隣接の山田高校跡地を有効活用すること。

嘉麻赤十字病院の建替え存続を求める署名簿集計表 2012/11/1現在

行政区名	組数	所帯数	署名数	その他
熊ヶ畑第1	6	74	185	
熊ヶ畑第2	8	82	190	
熊ヶ畑第3	6	60	159	
計	20	216	534	
百々谷	13	105	186	
尾浦第1	19	146	297	
尾浦第2	9	72	107	
神幸	11	81	329	
天神	10	72	150	
西川	17	245	250	
本町	11	120	215	
下宮	11	73	154	
木城	23	305	796	
筑紫	9	76	269	
計	133	1,295	2,753	
大橋	11	126	319	
中央	13	158	272	
原町	5	44	289	
昭和	10	86	117	
猪之鼻	10	70	158	
蛭子	8	87	165	
さくらが丘	17	275	147	
三菱第1	20	282	529	
三菱第2	13	156	46	
計	107	1,284	2,042	
ゆうひが丘	21	255	269	
長野	12	88	177	
中山田上	14	113	328	
中山田下	14	158	372	
立石	8	131	190	
新原	9	81	142	
山下	16	165	119	
石ヶ崎	20	225	307	
古河	15	207	94	
日吉	7	46	83	
計	136	1,469	2,081	
合計	263	4,264	7,410	